豊通シスコム　健康経営戦略マップ

作成年:2025年

健康投資

産業保健体制の構築

- 健康管理システムの整備
- 精密検査受診勧奨
- がん検診（女性特有健康課題含む）の実施
- 感染症予防ワクチン接種費用補助
- 人間ドック・婦人科健診費用補助
- 産業保健スタッフの配置
- 保健師による節目面談（2/4/11年目・新任役職者）
- 社内外相談窓口の整備

健康増進施策

- ウォーキングイベントや運動会などの開催
- 禁煙外来・人間ドック・婦人科健診補助
- 健康チャレンジ8の実施
- ヘルスチェック測定会の実施
- SAS検査費用の補助
- 禁煙外来費用の補助
- ヘルスリテラシーセミナーの実施
- e-ラーニング（健康動画）の実施
- 健康ポータルサイトの整備
- 性別特有の健康課題に関するセルフケアアプリの整備
- セルフケア教育の実施
- ラインケア教育の実施

働き方改革

- 柔軟性のある働き方の制度
- 残業時間の経営層レベルでの見える化と改善サイクルの構築
- 各従業員の有給休暇取得状況に関する経営層による定期的なモニタリングの実施

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
精密検査受診率	有所見率	アブセンティーイズム
がん検査受診率	治療率（血圧・血糖）	プレゼンティーイズム
人間ドック受診率	肥満率	
ストレスチェック受検率	運動習慣者率	
各種イベント参加率	「睡眠により十分休養が取れている」者の割合	離職率
各種セミナー参加率	朝食摂取率	ワークエンゲージメント
セルフケアアプリの利用率	飲酒習慣率	
	1人あたりの医療費	
	月間所定外労働時間の平均値	
	年次有給休暇取得率	

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート、組織的支援（POS）、WSC等
経営トップのコミットメント	プラチナくるみんの取得	上司/同僚からのサポート向上

従業員の健康課題

メンタル不調者の増加

目標年:2030年

KGI	健康経営目標
高ストレス者率を5%以下にする	従業員自らが健康を意識した行動やストレスコーピングスキルを上げるなど、「ヘルスリテラシーが向上」し、従業員の「パフォーマンス向上」する

健康経営の推進方針

健康でこころもからだも元気な社員と活気ある会社

経営方針

テクノロジーで変革を支え、豊田通商グループのIT最適化と経営高度化を通じ、持続可能な未来社会に貢献する